

平成22年度 学校法人東京音楽大学 事業報告書

目 次

第一 法人の概要	
1. 設置する学校等	1
2. 沿革	2
3. 定員、学生・生徒・園児数	2
4. 学校法人役員等	2
5. 教職員数	3
第二 事業の概要	
総括	3
第三 項目別概要	
1. 人事	3
2. 施設整備	4
3. 企画・広報	5
4. 大学、大学院	
(1) 学生募集	6
(2) 教育課程の見直し	6
(3) 演奏活動	7
(4) 教職課程	8
(5) 三大学連携事業及びACTプロジェクト	9
(6) 学生支援、キャリア支援	10
(7) 国際交流	12
(8) 大学院	13
(9) 文部科学省科学研究費補助金	13
(10) 地域連携	14
(11) 後援会、校友会等との連携	14
(12) 自己点検・評価	14
5. 附属図書館	15
6. 附属高等学校	15
7. 附属幼稚園	17
8. 附属音楽教室	18
9. 附属民族音楽研究所	18
資料	20

平成22年度 学校法人東京音楽大学 事業報告書

第一 法人の概要

1. 設置する学校等

東京音楽大学

大学院音楽研究科 器楽専攻 鍵盤楽器 弦楽器 管打楽器 室内楽

声乐専攻 独唱 オペラ

作曲指揮専攻 作曲 指揮

音楽教育専攻 音楽教育 音楽学 ソルフェージュ

音楽学部音楽学科 器楽専攻 ピアノ ピアノ演奏家コース
チェンバロ オルガン
ヴァイオリン ヴィオラ チェロ
コントラバス ハープ
クラシックギター
フルート オーボエ クラリネット
ファゴット サクソフーン
ホルン トランペット トロンボーン
チューバ ユーフォニアム
打楽器

声乐専攻 声乐 声乐演奏家コース

作曲指揮専攻 作曲（芸術音楽コース）
作曲（映画・放送音楽コース）
作曲（ポピュラー・インストゥルメン
ツコース）
指揮

音楽教育専攻 応用音楽教育コース
実技専修コース

附属図書館

附属高等学校 全日制課程音楽科 声乐専攻 器楽専攻 作曲専攻
音楽総合コース

附属幼稚園

附属音楽教室

附属民族音楽研究所

2. 沿革

明治40年 5月	東洋音楽学校設立（神田区）
大正13年11月	豊島区雑司が谷（現南池袋）に移転
昭和22年 5月	財団法人東洋文化学園と改称
昭和24年 3月	東洋高等学校（音楽科）開設
昭和25年 2月	東洋幼稚園開設
昭和26年 3月	学校法人東洋文化学園認可
昭和29年 2月	東洋音楽短期大学設置認可
昭和38年 2月	東洋音楽大学設置認可
昭和44年 8月	名称変更認可 学校法人東洋文化学園を学校法人東京音楽大学に改称 東洋音楽大学を東京音楽大学に改称 東洋高等学校を東京音楽大学附属高等学校に改称 東洋幼稚園を東京音楽大学附属幼稚園に改称 東洋音楽学校を東京音楽学校に改称
昭和45年 3月	東洋音楽短期大学廃止認可
昭和51年 7月	東京音楽学校廃止認可
平成 5年 3月	東京音楽大学大学院音楽研究科修士課程設置認可

3. 定員、学生・生徒・園児数

（平成22年5月1日現在の人数）

	入学定員	収容定員	入学(園)者	在籍者
大学院音楽研究科	45	90	66	135
音楽学部音楽学科	310	1240	374	1555
附属高等学校音楽科	70	210	70	240
附属幼稚園	—	150	27	77
音楽教室	—	—	27	105

入学者、入園者の詳細は《資料1》を参照。

4. 学校法人役員等

（平成22年5月1日現在）

役員	理事長	鈴木 勝利	理事（学長）	海野 義雄
	理事	佐々木 正峰 佐々木 亮	高祖 敏明	永山 義高
	監事	丸山 恵一郎 野本 正平	原山 耕造	
		吉田 恭治 保倉 裕		

評議員	鈴木 勝利	永山 義高	野本 正平	大谷 康子
	坂本 紀男	鈴木 信五	鷺見 加寿子	西村 朗
	広上 淳一	釜洞 祐子	三浦 悽子	山本 孝
	稲葉 良太	木島 健一	野町 義人	原山 耕造
	本田 義行	世良 博		

東京音楽大学長	海野 義雄	
東京音楽大学副学長	坂本 紀男	坂崎 則子
大学院音楽研究科長	海野 義雄	
附属図書館長	坂崎 則子	
附属民族音楽研究所長	池辺 晋一郎	
附属高等学校長	野本 正平	
附属幼稚園長	坂本 紀男	
附属音楽教室長	三浦 悽子	

5. 教職員数

(平成22年5月1日現在)

大学	専任教員 121人	非常勤教員(含助手) 281人	専任職員 65人
附属高校	専任教員 11人	非常勤教員 36人	専任職員 2人
附属幼稚園	専任教員 8人	非常勤教員 9人	
附属音楽教室		非常勤教員 9人	
附属民族音楽研究所			
	専任研究員 1人	非常勤教員 3人	専任職員 1人

第二 事業の概要

総括

本学では平成22年度も引き続き、教育方法の改善等について検討を行うとともに、教育の質の向上を図るための努力を行い、教育・研究環境の整備と充実に意を用いてきた。しかしながら去る3月11日に襲来した東日本大震災と福島第一原子力発電所事故により、日本中が大変な危機に瀕することとなった。本学では当日、都内の交通機関が全て運休したため、帰宅できない学生310人が100周年記念校舎で一晩を明かすこととなった。また建物では、B校舎とC校舎の連結部分の一部にひび割れが生じた程度で、大被害に至らなかった。その後被災地に自宅のある学生を対象に安否調査を行うとともに、ホームページ等でも呼びかけ、被災学生に対し、被災の程度に応じて授業料等学生納付金減免の特別措置を講ずることとした。

平成21年度より、中期計画検討委員会の下に施設整備計画作業部会を発足させ、校舎耐震化工事の検討を行っているが、その計画策定と実施は喫緊の課題となった。

海野義雄学長の任期満了に伴い、学長選挙を実施した。実施に先立ち、立候補者及び推薦候補者制度の導入と、被選挙資格者に客員教授を追加し、年齢も満70歳以下に変更とする選挙規程を改正した。選挙の結果、野島稔客員教授が次期学長に選出された。(任期：平成23年4月1日から3年間)。

教育改革においては、授業時間(半期15週)の確保を図るとともに、キャップ制(上限48単位)及び早期卒業制度を導入した。

FD活動においては、本年度は、懸案であった実技レッスン関係の学生アンケートを実施した。「レッスンアンケート結果報告書」として纏めるとともに、レッスン担当教員全員に個別結果を通知した。

また、前年度に締結した上智大学との学生間交流協定に伴う単位互換制度により、両大学の学生は、各大学の特色ある授業科目を受講し、単位を取得した。

更に、志願者数の減少に伴う調査検討を行い、学部と大学院との一貫教育による教育の充実強化のための方策について提案を行った。

第三 項目別概要

1. 人事

(1) 教員の人事計画についての検討

平成23年度の教員人事については、今後10年間で、専任教員の約半数が定年退職迎える状況の中、厳しい入試動向等を踏まえて、特に、教員の若返りと迅速で効果的な受験生対策の観点から、各専攻部会等とも意見交換を図りながら検討を行った。人選に当たっては、専攻部会の計画案に加え、学外・海外からも広く人材を求め、特に、学生にとって魅力的で、質の高い教育を提供できる

人物かどうかには注意を払った。その結果、平成23年度の大学専任教員数は、前年度と同数の122人となったが、非常勤教員についても客員教員の充実等のため、前年度より約10人の増員となった。

平成23年度は将来を見越した補強に力点を置いたが、今後の安定的な経営のためには、入試動向を踏まえつつも、中長期の人事計画に基づき専任教員数の抑制と適切な新陳代謝を行い、人件費総額では削減を図っていくことが求められる。

(2) 大学の専任教員に対する有期契約の実施

平成23年度以降に新たに任用する専任教員に対して、職位に関わらず3年の有期契約とすることが決定され、平成23年度採用者（8人）より適用された。今後は契約終了年度に審査を行い、その後の契約内容（期間の定めのない契約、他）が決定される。

(3) 職員人事（採用）

中途採用と新卒者採用を公募で行い、応募者数が158人、38人の中から、それぞれ2人を契約職員として採用した。

(4) 学長選挙

海野義雄学長の任期満了に伴い、平成22年度学長選挙を実施した。実施に先立ち、選考規程が改正され、立候補者及び推薦候補者制度の導入と、被選挙資格者について客員教授を追加し、年齢も満70歳以下に変更された。11月に告示された選挙の結果、野島稔客員教授が次期学長（任期：平成23年4月1日から3年間）に就任することが決定された。

(5) 労働者過半数代表者選出選挙

平成22年労働者過半数代表者選出選挙を実施した。任期を従来の1年から2年に変更し、9月に選挙の公示を行って、池袋事業場（有権者数559人）、関口事業場（有権者数215人）ごとに選挙を行った結果、それぞれ1人が過半数代表者として選出された。

2. 施設整備

(1) 校舎耐震化計画の策定

中期計画検討委員会の下に設置された「施設整備計画作業部会」において、校舎の耐震化工事を実施するための具体的な検討を行った。耐震工事施工の際の騒音試験、耐震工事の手法、日程、年次計画、所要概算見込額等を取りまとめ、中期計画検討委員会に報告した。同委員会は、これらの結果を踏まえて審議した結果、平成23年度から平成26年度までの4か年計画による校舎耐震化計画（含む付属高等学校及び付属図書館の移転計画）を策定した。

(2) B館校舎施設改修工事

B館正門及び通路、守衛室改修工事

B館校舎とA館校舎の動線は、一般道路の横断が必須で、かねてから道路横断者の安全確保や両校舎の防犯などの観点からその対策が大きな課題となっていた。このため、平成22年度の改修工事では、門や守衛室の位置を移動・拡充するとともに、守衛室に警備・防災センターの機能を持たせるなどの改修工事を施工した。

B館地下熱源機械室改修工事

平成20年8月に空調機の更新に伴う工事、21年度には設備機器の取り換え・撤去工事を行い、22年度は練習室を整備するための改修工事を行った。
電機受電室・空調機械室を整備し、アンサンブル可能な金管楽器練習室及び打楽器レッスン室（練習室兼用）の、大小2室が完成した。
また、C館との連絡通路の改修工事も行った。

(3) コスト削減、省節エネルギーの推進

ランニングコスト・メンテナンスコスト・各委託管理コスト等の見直しにより経費削減の推進を行った。

平成22年4月1日から専任職員による宿直業務を廃止し、警備委託業務により行うこととした。

3. 企画・広報

(1) 印刷媒体広報業務

大学案内作成・配布（23,000部）

大学広報誌「東京音大ジャーナル」作成・配布
（34,000冊×3／年3回発行）

各種広告宣伝

新聞、音楽関連雑誌：演奏会及びフェスティバル等のプログラム
「東京音大カレンダー」作成・配布（34,000冊）

(2) ホームページの充実

(3) コンクール等上位入賞者に関する情報収集及び対応

(4) 高等学校訪問

業者主催及び単独訪問での大学概要説明（25件）

(5) 音楽高校への出張公開レッスン

各高校からの依頼講師の派遣（10件）

(6) 学校見学案内業務

高校生、中学生、保護者等大学見学者に対する大学案内、説明、レッスン見学等（約130件、計約400人）

(7) アジア（台湾、中国）からの留学生確保

台湾：学校訪問演奏、公開レッスン、大学説明会（台北）参加
中国（西安）：学校訪問演奏、公開レッスン

(8) 海外提携校への派遣要請、短期留学依頼業務

(9) その他、臨時業務

各種演奏会準備、宣伝・集客業務

4. 大学、大学院

(1) 学生募集

夏期受験講習会 講習期間 平成22年7月26日～7月30日	受講者数	531人
冬期受験講習会 講習期間 平成22年12月25日～12月29日	受講者数	553人
平成23年度大学入試センター試験 試験期間 平成23年1月15日～16日 目白大学と共同実施	受験者数	500人
平成23年度付属高校からの推薦入学試験	志願者数	82人
	受験者数	82人
	合格者数	73人
	入学者数	72人
平成23年度一般入学者選抜試験 試験期間 平成23年2月16日～20日	志願者数	551人
	受験者数	538人
	合格者数	382人
	入学者数	285人
平成23年度＜声楽・器楽＞特別選抜試験 試験期間 平成23年3月22日～24日	志願者数	53人
	受験者数	49人
	合格者数	19人
	入学者数	19人

(2) 教育課程の見直し

単位制度の実質化

- ・ 従来から進められてきた半期15回の学習時間を確保した。
- ・ 履修単位数の上限を年度当たり48単位とするキャップ制を導入した。

早期卒業制度の導入

上智大学との単位互換制度の実施

上智大学からの受入学生13人（うち単位取得13人）

上智大学への派遣学生17人（うち単位取得14人）

学生によるレッスン・アンケート実施、報告冊子作成

教育課程検討

平成24年度カリキュラム改訂に向けて、主として統一性のあるカリキュラムの実現を図ることを目指し、次のことを検討した。

- ・ 卒業必要単位数、専攻実技単位数、教養科目（現自由科目）単位数、外国語単位数について、各専攻で大きな差異が生じないこと
- ・ 授業あるいはレッスン実態のない科目の廃止
- ・ 教養科目の充実（音楽大学における必要な科目設定）
- ・ 同一科目での単位数または開設形態（半期または通年）の統一

(3) 演奏活動

演奏会

平成22年度は、大学主催公演だけでなく、学外からの演奏依頼もオーケストラ・合唱・小アンサンブル・ソロと多岐にわたり、どの演奏会も本学の演奏レベルの高さが評価された。

平成20年度末から平成21年度当初にかけてシンフォニーオーケストラによるヨーロッパ演奏旅行を実施したが、平成22年度は下記のとおりシンフォニーオーケストラの演奏旅行を実施した。

11月20日(土) 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール
11月21日(日) つくばノバホール
11月29日(月) サンポートホール高松 大ホール
11月30日(火) 京都コンサートホール 大ホール

3月に予定されていた公演が震災のため全て中止になり、卒業間際に出演予定だった4年生には残念な結果となった。

演奏会の詳細は《資料2》のとおり。

東京音楽大学コンクール

第9回となる平成22年度は、声楽部門とピアノ部門を対象とした。それぞれの部門で5人を入選とし賞状を、さらに1位から3位には賞金を渡した。

予選日時	声 楽部門：11月5日(金) 12時00分開演 ピアノ部門：11月9日(火) 10時00分開演
本選日時	声 楽部門：11月11日(木) 17時30分開演 ピアノ部門：11月15日(月) 13時00分開演
参加者数	予選 声 楽：34人 ピアノ：34人(応募者35人、内1人棄権) 本選 声 楽：5人 ピアノ：5人

招聘者による公開レッスン等

従来から主に次のことを目的として世界一流の音楽関係者を招聘しており、平成22年度は合計27回にわたって様々な形態の教育活動を展開した。

- ・ 西洋音楽発祥の地で活躍中の演奏家等を招聘することにより、文化的背景の理解と実技とをリンクさせた教育を行う。
- ・ 学内で通常行われているレッスン・授業の検証につなげ、本学の教員自身が世界に通用する指導プログラムの構想を練る動機付けにする等、教員にとってのFDとする。
- ・ 一流の演奏家と学生との交流を促し、音楽を通じた国際的ネットワーク形成をする。招聘講師はベテランだけでなく若手を含めることとし、その講師を育てるという趣旨も含まれる。

(数字は回数)

	合計	公開 講義	公開レッシ ン・講義	公開 レッシン	個人 レッシン
合計	27	6	2	11	8
声楽	3			2	1
ピアノ	2				2
ヴァイオリン	4			2	2
チェロ	2			1	1
フルート	2			1	1
オーボエ	1			1	
テューバ	2			1	1
ヴィオラ・ダ・ガンバ	1	1			
バロック・チェロ	2		2		
打楽器	1	1			
オーケストラ	1			1	
ジャズ	1			1	
作曲	3	3			
指揮	1			1	
音楽医学	1	1			

(4) 教職課程

平成21年度に文部省に申請した「教職実践演習」の課程認定を平成22年4月から受けることができた。

平成22年度から、短大からの編入学生が教員免許状を取得するための利便性を図り、教職単位の単位認定が可能になるように規則を改正し、編入、他教科申請のニーズに対応した。

また、教員採用試験の特別講座を夏期の2次対策に加えて、1次直前の連続講習、春期特別講座を行った。

従来に引き続き次のことを行った。

教育実習（実習期間：平成22年5月～平成23年2月）

教育実習を行った学生数 225人（科目履修生4人を含む）

内訳： 中学校 112人

高等学校 91人

中高一貫校 22人

教員免許状 (申請件数) (授与件数)

教員免許状申請数 499件 495件

内訳： 中学校教諭一種免許状 199件 198件

高等学校教諭一種免許状 216件 215件

中学校教諭専修免許状 40件 39件

高等学校教諭専修免許状 44件 43件

介護等体験

介護等体験を行った学生数

社会福祉施設での体験者数 244人

特別支援学校での体験者数 247人

体験期間

社会福祉施設：平成22年8月～平成23年2月の間で5日間

特別支援学校：平成22年6月～平成23年2月の間で2日間

(5) 三大学連携事業及びACTプロジェクト

平成21年度選定文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」を継続して実施した。

取組名称：音大連携による教育イノベーション

音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて

申請大学：本学（代表校）、昭和音楽大学、神戸女学院大学

補助対象年度：平成21～23年度

補助金額：平成22年度3大学合計3,767.3万円（うち本学分1,980万円）

ミュージックコミュニケーション講座

- 5月12日(水) 18:30～20:00 神戸女学院大学から中継
講師：新 真二氏（大阪フィルハーモニー交響楽団首席コントラバス奏者、アンサンブル・ベガ所属）
- 6月9日(水) 18:30～20:00 昭和音楽大学から中継
講師：榎本 広樹氏（魚沼市小出郷文化会館）
- 6月30日(水) 18:30～20:00 本学A館地下100から中継
講師：篠原 猛氏（日本音楽家ユニオン代表運営委員）
安原 理喜氏（オーボエ奏者、本学准教授）
- 9月1日(水)～3日(金) 本学A館
講師：ジェイニー・チョイ（ヴァイオリン）
ジヘー・ホン＝パーク（ピアノ）
ウェンディ・ロウ（チェロ）
- 10月6日(水) 18:30～20:00 本学A館地下100から中継
講師：重本 昌信氏（重本音楽事務所代表取締役、NPO法人文化行政サポートセンター理事長）
安原 理喜（本学准教授／オーボエ）
- 11月10日(水) 18:30～20:00 神戸女学院大学から中継
講師：東 瑛子氏（英国ギルドホール音楽院リーダーシップ修士課程修了、神戸女学院大学大学院音楽研究科生）
- 12月1日(水) 18:30～20:00 昭和音楽大学から中継
講師：田中 玲子氏（NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク ディレクター）
櫻井 あゆみ氏（同アソシエイト・ディレクター）

3大学合同コンサート

10月16日(土) 15:30～16:30（16:30～17:00楽器体験）

神戸女学院 講堂

神戸女学院が贈る「子どものためのコンサート・シリーズ」

第29回／3大学響宴！「子どものためのスペシャル・コンサート

～音楽で広がるイメージの世界～」

国外への研究出張

アメリカ（ボストン、ロサンゼルス）12月6日(月)～12月14日(火)

イギリス（ロンドン）3月6日(日)～3月14日(月)

音楽キャリア教育教職員研修会（第5回）

この研修の一環として大学コンソーシアム京都主催FDフォーラムに参加するとともに合宿形式で情報交換と教職員交流を行った。

日時等：3月5日(土)～6日(日)／京都
参加者：本学7人、昭和音楽大学3人、神戸女学院大学1人
テーマ：音楽コミュニケーション・リーダー養成

本学ACTプロジェクト(発足5年目)メンバー学生が中心となって、ホールコンサート、Jロビーコンサート、エリアコンサート、サイバーの4チームに分かれ実体験活動を行った。

- ・ レインボウ21 サントリーホール デビューコンサート2010
「生誕100周年 サミュエル・バーバー ～貫いた信条、愛した歌～」
6月11日(金)19:00開演 サントリーホール ブルーローズ
- ・ Jロビーコンサート(東敦子メモリアル・シリーズ)
J館ロビーでのサロンコンサート。
通算第60回から第68回までの9回。
- ・ 近隣施設からの依頼による訪問コンサート等
- ・ 日本郵船氷川丸生誕80周年記念イベント～船の楽団再現コンサート～
4月25日(日)13:00～、15:00～
- ・ 特別講座 7月21日(水)10:00～12:00
講師：坪能克裕(本学講師／作曲)
- ・ 演奏会企画ゼミナール
7月21日(水)、9月11日(土)、9月18日(土)、9月21日(火)、
11月9日(火)

(6) 学生支援、キャリア支援

平成19年7月、音楽大学の特性に沿ったキャリア支援を進めるためキャリア支援室を新設、平成21年8月、キャリア支援室と学生課が統合され、「学生支援課」としてまたさらに新たな視点から活動を展開していくことになった。平成22年度においては、平成21年度に選定された文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」を着実に実施するとともに、次の業務を中心に行った。(キャリア支援に関する主な主要業務は《資料3》のとおり。)

- ・ 学生の心身の健康保持と増進、安全・安心な生活の確保
- ・ 練習環境の整備
- ・ 課外活動に対する支援
- ・ 関連委員会・諸機関との連携・協力体制の推進
- ・ 平成21年度文部科学省補助金交付対象事業(大学改革推進事業)
「音大生のためのパーソナルキャリア支援プログラム」の展開
特に就職講座の拡大とキャリアアップ支援の検討・推進

健康増進、メンタルケア

1) 健康診断受診者数

学生	1,647人 (93.2%)
教職員	328人 (53.8%)

2) 相談室 (カウンセラー 2 人、精神科医 1 人)

- ・ 新入生を対象としたUPI調査により精神衛生面での徴候や傾向を把握し、必要に応じて面談を行っている。
調査票回収率84%、カウンセラーによる再調査率20% (64人) はほぼ例年の平均レベルで、このうち4人と面談を行った。
- ・ 年間に相談者55人、面接待数152件 (延べ) はほぼ例年通り。
相談内容の9割が対人関係などの適応相談。
傾向として、継続的な相談がさらに長期化する一方、1回・2回で終結するケースが増えている。

学生教育研究災害傷害保険加入状況

(教育研究活動中の事故等についての保険)

新入生 (普通保険) では、学部428人、大学院118人。

インターン保険 (特約) 2人、介護実習249人、教育実習225人。

学費延納願

前期提出者55人、後期提出者30人。

休学者21人、退学者28人。

経済的理由による除籍者は2人。

練習室予約オンライン化 (教室予約は除く)

カウンター受付方式からインターネット上での予約が可能となった。

24時間携帯電話からのアクセス可能。

第47回芸術祭：平成22年10月29日～31日

「大人も楽しめる吹奏楽コンサート」

「Magic Lamp Orchestra / ディズニーの名曲」

「プレミアムオーケストラ / ゲスト：堀了介Vc, 久保陽子Vn」ほか

後援会による学生支援

- ・ 演奏会等支援制度
承認件数24件 (地震等で中止等6件)、支援総額894,900円
- ・ 資格取得助成制度 申請学生98人、助成総額346,500円
- ・ 福利厚生施設利用助成制度 利用人数60人、助成総額159,000円

東京商工会議所豊島支部評議員就任

平成22年11月評議員就任 (入会平成20年4月)。

豊島支部会員企業数約3,000件。

東商豊島支部では区内の大学との意見交換・交流を促進し、企業の人材確保を支援する方針を打ち出している。

大学評議員は本学と立教大学。

学生委員会

キャンパス (アカデミック) ハラスメント全般 (セクシュアル、アルコール、モラル、パワー等) の見直しを通して修学環境の改善を図った。また、相談窓口の多面化、勉強会・研修会を行った。

奨学金

- ・ 給費入学奨学生
大 学：甲種 2 人、乙種 9 人
大学院：乙種 6 人
高 校：甲種 2 人、乙種 3 人
- ・ 特待奨学生
大 学：甲種 1 人、乙種 32 人
大学院：乙種 6 人
高 校：甲種 2 人、乙種 3 人
- ・ 特別特待奨学生（新入生対象）、学長特待奨学生（在学生対象）
人物に優れ、学業（実技）・音楽活動に極めて優秀な成績を修め、将来にわたり東京音楽大学の誇りとなる者に対して、在学中の学費全額又は理事会が定める額を免除する制度。
平成22年度は6人が選ばれた。
なお、平成23年2月には「東京音楽大学附属高等学校特別特待奨学生規程」が施行された。

コンクール入賞者
登録受付件数は114件。

「音大生のためのパーソナルキャリア支援プログラム」
文部科学省採択補助金対象事業の2年目。主として3年生を対象に、9回の就職講座と3種の連続有料講座を中心にキャリア支援を進めた。
就職相談は22年度（9月～3月）95件。有資格者（CDA：厚生労働省助成対象資格）の専任職員1人が個別に対応した。

学生食堂の業務委託
平成22年4月から㈱アイビー・シー・エスがA館学生食堂と売店の委託業務を運営している。安くて、美味しい食事を提供しており、「ご意見箱」を設けニーズに応じてメニューを変えるなど改善に努め、利用者の学生及び教職員から好評を得ている。

(7) 国際交流

短期留学

短期留学奨学金により本学学部生及び大学院生を次のとおり派遣した。なお、平成22年度には初めてギルドホール音楽院への短期留学（3週間）が行われた。同校への短期留学は差し当たりピアノ専攻学生に限られている。

モーツァルテウムサマー・アカデミー 《 7・8月中の2週間 》 10人

声楽	3人
ピアノ	2人
弦楽器	2人（ヴァイオリン）
管・打楽器	3人（フルート1人、打楽器2人）

ロイヤル・アカデミー・オブ・ミュージック 《 9～11月（3か月） 》 2人

ピアノ	1人
弦楽器	1人（ヴァイオリン）

シベリウス・アカデミー 《 9～12月（〔約3か月半） 》 1人
ピアノ 1人

ギルドホール音楽院（3週間） 2人
ピアノ 2人

海外音楽大学との交流

シベリウス・アカデミーからの初めての交換留学生1人(ピアノ)が11月から12月中旬まで滞在し、ピアノだけでなく邦楽のレッスンも受講した。

前年度に引き続き、平成23年3月末から4月初めまでピアノ研修旅行、また新たに声楽の研修旅行が行われた。震災の影響で研修旅行実施が改めて検討されたこともあり、特にピアノは当初申込者37人の内30人がキャンセルとなったが残る7人で、また声楽は1人のキャンセルで、実施した。

ピアノは前年度と同じくブダペストのリスト音楽院の協力を得て個人レッスンを受講、同校での交歓演奏会後イタリアへ、声楽はモーツァルテウム大学の協力で学内及びオペラリハーサルを見学、またザルツブルクとウィーンで個人レッスンを受けるとともに、ウィーンでは老人ホームで演奏会を行った。

留学相談

留学希望者を対象に、随時相談を受け、必要に応じて提出資料に関する指導等を行った。

(8) 大学院

平成23年度大学院入学試験

平成22年11月26日(金)～28日(日)

志願者数	114人
受験者数	105人
合格者数	72人
入学者数	70人

平成22年度大学院オペラ研究発表

前期試演会「オペラハイライト」

平成22年10月21日(木) 本学100周年記念ホール

後期試演会「コジ・ファン・トゥッテ」

平成23年2月5日(土) 本学100周年記念ホール

後期試演会「夕鶴」

平成23年2月7日(月) 本学100周年記念ホール

(9) 文部科学省科学研究費補助金

直接経費257万円、間接経費77.1万円、合計334.1万円の交付を受けた。内訳は次のとおり。

本学教員が研究代表者である研究課題

直接経費	1,800,000円	間接経費	540,000円
------	------------	------	----------

新規1件、継続2件

本学教員が研究分担者である研究課題

直接経費	770,000円	間接経費	231,000円
------	----------	------	----------

新規1件、継続3件

(10) 地域連携

「豊島区と区内大学との連携・協働に関する包括協定書」（平成19年11月19日）に基づき、豊島区と区内6大学が連携・協働している。本学ではこの協定による「としまコミュニティ大学」を始め、従来から、専門とする音楽分野の人的資源を生かした地域連携を盛んに行っており、平成22年度は次のことを行った。

としまコミュニティ大学
詳細は《資料4》参照。

南池袋小学校交換学習（授業支援）

豊島区庁舎ロビーコンサート（豊島区主催／昭和63年から行っている。）

みないけコンサート（豊島区立南池袋小学校PTA主催）
みないけクリスマスコンサート
12月6日（日）13：00開演 本学J館スタジオ
南池袋小学校PTA行事としてコンサート開催を計画し、本学シンフォニックウインドアンサンブルが演奏。

Jロビーコンサート（平成21年度から豊島区後援となった。）

ボランティアコンサート

(11) 後援会、校友会等との連携

校友会支部主催演奏会により、本学と後援会、校友会、卒業生との連携を強化し、絆と信頼を深め、交流・協力体制の一層の充実を図った。後援会からは、在学生が出演する校友会（卒業生OB会）全国各支部主催の演奏会に対し、助成を行っている。

校友会支部演奏会については《資料5》参照。

(12) 自己点検・評価

平成20年度認証評価において本学は大学としての基準を満たしていると認定され、その直後から更なる発展を目指し指摘事項への対応を進めているが、平成22年度においてはこの対応と同時に対応経過のとりまとめを行った。

また、上記認証評価を通して各種課題への的確な理解の重要性が認識され、自己点検・評価に責任の持てる実務的な人材の発掘・育成が行われてきたが、そのことによって初めて得られ「凝縮」されてきた的確な理解が全学的な了解事項となるよう、当時の自己点検評価報告書において、以後の時期を理解の「拡大期」として具体的な方策をとることを公表している。このことを実行に移すべく、前年度から自己点検評価委員会において学習会を行っているが、平成22年度においては、学習会に止まらず、上記指摘事項対応とりまとめにあたっての担当者を増やし、従来からの担当者との連絡を何度もとりつつ調査・取材を繰り返すことにより、実務を通しての確実な理解拡大の第一歩とした。

5. 付属図書館

昨年度に引き続き、音楽に関する貴重な資料の収集や所蔵資料の登録・整理作業等の図書館業務を実施した。特に、蔵書点検作業、研究紀要の発行、ライブラリーセミナー(第2回)の開催、利用ガイダンスの実施等の業務を遂行した。

(1) 資料受入等

1年間の資料受入数は、購入・寄贈を含め次のとおり。

楽譜： 1,039点 和書： 680点 洋書： 278点

録音： 750点 映像： 99点

除籍数：合計366点

選書業務：和書、和楽譜を除く選書業務を音楽学専任教員に委託

貴重資料整理：明治から昭和にかけて発行された古書の整理、マイクロ化

(2) 情報サービス

OPACを含む利用ガイダンスの実施(学部生、院生、高校生向け)

音楽系データベースの利用説明会の開催

ライブラリーサポーター(院生によるレファレンス、相談コーナー)の設置

としま図書館ネットワーク活動への参加

6. 付属高等学校

授業・行事ともほぼ予定どおり遂行した。ハワイ大学語学研修は、21年度に予定していた研修旅行を新型インフルエンザ流行の影響により急遽中止したため、3年生・2年生の2学年合同で実施した。12月3日に東京芸術劇場で開催したチャリティーコンサートは、今回はチケットがほぼ完売となり、これまで同様に会場が一杯になるほどの入場者を得て、盛況裏に終わった。

生徒募集については、前年に引き続き、少子化・経済不況・公立高校授業料無償化等々の影響もあり、昨年度よりは受験生が10人程度増加したものの、募集状況は相変わらず非常に厳しいものであった。さらに合格後の辞退者数も、大変多かった昨年度の数字よりさらに上回り、繰り上げ合格を実施して、定員を少し超える入学者を確保した。

生徒確保の問題は年々厳しくなっており、さらに様々な対策を講じていく必要に迫られている。特に合格後の辞退者が多くなってきている傾向も無視できない状況になっている。さらなる教育内容の充実、教員の指導力強化はもちろんのこと、本校の魅力を鮮明にして「選ばれる学校」となるべく、これまで以上に様々な施策を講じる必要があると考えている。

(1) 在籍生徒数及び卒業生進路

平成22年度在籍生徒数

合計240人(平成22年5月1日時点)

平成22年度卒業生進路

東京音楽大学進学 74人

他の進路(留学、他大学・専門学校進学等) 12人

(2) 年間の行事

体育祭(6月10日/東京武道館)

交歓演奏会（6月5日／大学100周年記念ホール）

他の音楽高校の代表生徒を招待し、互いの演奏を鑑賞し、交流を目的としている。参加校は国立音楽大学附属高校・東京芸術大学音楽学部附属音楽高校・桐朋女子高校・洗足学園高校・都立芸術高校の5校。本校からは3人の生徒が参加した。

ハワイ大学語学研修旅行（2・3年生合同／7月4日～12日／ハワイ大学）

1年生校外教室（7月13日～15日／福島・ブリティッシュヒルズ）

この数年、福島・ブリティッシュヒルズにおいて実施しており、昨年度も団体生活を通じて、英語圏の文化に触れると同時に、お互いが親交を深めることを目的に実施した。また今回は、近隣の小学校からの要望に応じて、期間中に訪問演奏を実施した。

文化祭（音羽祭）（10月30日・31日／高校校舎）

今回は台風接近の影響を受けて、全体のスケジュールを縮小・変更を余儀なくされたものの、2日間実施した。

オペラ発表会（11月20日／大学J館スタジオ）

声楽演習授業の発表の場として実施した。今回は「魔笛」を上演し、好評を博した。

チャリティーコンサート（12月3日／東京芸術劇場）

毎年、売上の一部をユニセフへ寄付することを目的に実施し、昨年同様、100万円を寄付した。

アンサンブル演奏会（12月20日／大学100周年記念ホール）

例年どおり、オーケストラ・室内楽・吹奏楽・合唱などの演奏を、授業成果の発表の場として実施した。大学の授業その他のスケジュールと重なり、前回は日曜日実施を余儀なくされたが、今回は敢えて12月の授業期間を延期して月曜日に実施した。

卒業演奏会（3月12日から4月23日に変更／大学100周年記念ホール）

3月11日に起きた東北地方・太平洋沖地震の影響により4月23日（土）に延期した。3年実技優秀者6人が出演。

（3）受験講習会

夏期受験講習会（7月26日～30日／大学校舎） 参加者107人

冬期受験講習会（12月23日～27日／大学校舎） 参加者118人

（4）平成23年度付属高等学校入学試験受験者数・合格者数及び入学者数

推薦入学試験（平成23年1月22日／発表23日）

出願者：22人 合格者：6人 入学者：6人

一般入学試験（平成23年2月11・12日／発表13日）

出願者：95人（内1人は2年編入志願者）

合格者：新入87人（内2人繰り上げ合格者を含む） 編入：1人

入学手続き前辞退者：19人

入学者：68人（新入）＋1人（編入）

最終入学者数（推薦入試・一般入試）：74人（新入）＋1人（編入）

7. 付属幼稚園

少子化は更に進み、本園においても園児獲得が増々困難となる状況が続いているが、平成22年度は下げ止まり感が出ている。

平成21年度より、一般保育、音楽保育、課外授業、預かり保育、ピッコロランドなど更に充実させた事が保護者にも受け入れられ、幼稚園に対する信頼感が得られた。また、付属高校生、大学生、教員による様々な演奏も園児、保護者にも好評であった。

園則の一部改正を平成22年3月23日付けで行い、法令の定めるところにより豊島区長に「園則変更届」を提出していたところ、平成22年7月12日付けで受理した旨通知があった。変更理由は次のとおり。

目的、保育時間、休業日、保育課程、教職員配置、給食費（預り金）及び保育料等の返還など園則の全般にわたって見直すとともに、新たに除籍規定を設けることとしたため。

(1) 課外授業

絵画造形教室	受講児数	約20人
体操教室	受講児数	約30人
英語教室	受講児数	約7人

(2) ピッコロランド

月2回／同内容を2グループに分けて開催
定員 1回 18人…教室の大きさのため
参加幼児 平均毎回18人

(3) 預かり保育

月火木金 8:30～9:00、14:00～17:30 水 8:30～9:00、11:30～17:30
1日あたりの平均利用者数 … 16人

(4) 平成22年度卒園児は25人、進学状況は次のとおり。

国・公・私	学校名	人数
平成22年度卒園児合計		25
豊島区立	豊島区立南池袋小学校	3
	豊島区立目白小学校	3
文京区立	文京区立青柳小学校	1
	文京区立窪町小学校	1
	文京区立礪川小学校	1
新宿区立	新宿区立戸塚第一小学校	1
千代田区立	千代田区麴町小学校	1
国立	筑波大学附属小学校	1
	東京学芸大学附属竹早小学校	1
私立	学習院初等科	1
	暁星小学校	1
	国立学園小学校	1
	光塩女子学院初等科	1
	国府台女子学院小学部	1
	昭和女子大学附属昭和小学校	2
	白百合学園小学校	1
	新渡戸文化小学校	1
	日本女子大学附属豊明小学校	1
	立教小学校	2

8. 付属音楽教室

4歳児～中学3年生を対象に、充実した教育活動を展開している。

レッスンでは生徒一人一人の能力や適性を見極めて指導を行い、ソルフェージュ授業においては、音感教育に加えて音楽理論の指導も重視しており、テクニックだけに偏らない幅広い音楽性を育てる。

約100人もの生徒が在籍し、試験や演奏会では同年代の生徒同士が互いに切磋琢磨することによって、教室全体の更なる向上を目指し、外部のコンクールでも多くの生徒が優秀な成績を収めている。

また、付属幼稚園から付属高等学校への橋渡し役の第一歩として、付属幼稚園からの入室生徒のきめ細かい指導にあたり、優秀な生徒を大学へと繋げていくよう配慮している。

さらに、外部の優秀な生徒の獲得を目的として、平成21年度から開設した「ピアノオープンシステムコース」では、在室生と同様の専門的なソルフェージュ授業に加え、希望者には一般のピアノ教室では得られない高度な音楽的指導を行った。このコースの受講者からもコンクール上位入賞者を6人出しており、着実に付属高校への進学希望者のレベルアップに繋がっている。

平成22年度の音楽教室演奏会演奏会は次のとおり。

- ・ 7月18日 学外演奏会（トッパンホール）
- ・ 11月20日 学内演奏会（本学100周年記念ホール）

9. 付属民族音楽研究所

民族音楽研究所では、アイヌ音楽・ガムラン音楽など主にアジア地域における民族音楽の研究を続けている。社会人講座、公開講座などを実施、研究活動の一層の充実を図った。

(1) 社会人講座

平成22年4月～平成23年2月（全36回）

「ガムラン音楽教室」（演奏コース・舞踊コース）

受講者数：演奏コース28人、舞踊コース26人

2010年度ガムラン音楽教室発表会

日時場所：2月26日（土）J館スタジオ

来場者数：250人

平成22年5月～7月「10春期 民族楽器入門講座」

8講座実施 6回の短期講座 受講者数：52人

平成22年11月～12月「10秋期 民族楽器入門講座」

6講座実施 6回の短期講座 受講者数：45人

(2) ガムラン演奏コース授業（木曜4限・5限）

履修学生数：16人

10月30日 芸術祭にてコンサート開催（A館地下100）

出演者：履修学生、社会人クラス受講者

来場者数：120人

(3) 公開講座

2010年度 東京音楽大学附属民族音楽研究所公開講座

特別講演「グルジア民謡の声楽ポリフォニーについて」

ジョーセフ・ジョルダーニア氏を迎えて

日 時：5月28日(金) 18:00開演 (17:30開場)

場 所：本学A館100教室

来場者数：80人

出 演：ジョーセフ ジョルダーニア氏ご夫妻

司 会：森田 稔 (日本・ロシア音楽家協会会長、宮城教育大学名誉教授、小泉文夫記念民族音楽基金運営委員)

2010年度 東京音楽大学附属民族音楽研究所 公開講座 その2

『中国民族楽器二胡を聴く』 姜 暁艷氏を迎えて

日 時：7月14日(水) 18:30～20:30

会 場：本学J館スタジオ

来場者数：350人

出 演：二胡：姜 暁艷

ピアノ：近藤 真由子

古箏：王 敏

シンセサイザー：上木ひろみ

曲 目：シルクロード、夜来香、ラストエンペラー、賽馬、江河水、
エトピリカ～情熱大陸 他

『日本の音』夏期特別体験講座

主 催：邦楽研究室

共 催：民族音楽研究所

日 時：8月4日(木) 10:30～17:00

会 場：本学J館スタジオ・地下分奏室、A館地下102、会議室

受講対象：卒業生・在校生・院生・教職員、教育従事者、楽器学習経験者

講 師：笛方：栗林 祐輔 小鼓方：森 貴史

大鼓方：原岡 一之 太鼓方：大川 典良

総括・講義：池田 万里子 (本学講師)

受講者数：能管 18人、小鼓 25人、大鼓 12人、太鼓 15人

2010年度 東京音楽大学附属民族音楽研究所公開講座 その3

「ドゥルパド声楽の現在」

日 時：10月20日(水) 18:00開演 (17:30開場)

場 所：本学J館スタジオ

来場者数：139人

講 師：Pt. Ritwik Sanyal (ドゥルパド声楽)

伴 奏 者：Pt. Shri Kant Mishra (パカーワジ)

司会進行・通訳：小日向英俊

次の講座は、東日本大震災の影響で中止となった。

2010年度 東京音楽大学附属民族音楽研究所 特別公開講座

「伊福部 昭の遺した楽器 ～明清楽器を聴く～」

日 時：3月18日(金) 18:30～20:00 (18:00開場)

場 所：本学J館スタジオ

出 演：坂田進一、ほか坂田古典音楽研究所メンバー

入学試験状況

1. 大学院音楽研究科入学試験状況 (平成22年度の志願者～入学者)

専攻	志願者	受験者	合格者	入学者
器楽	51	49	32	31
声楽	40	38	24	24
作曲指揮	4	4	4	4
音楽教育	9	9	7	7
合計	104	100	67	66

2. 音楽学部音楽学科入学試験状況 (平成22年度の志願者～入学者)

専攻	志願者				受験者				合格者				入学者
	推薦	一般	特別	小計	推薦	一般	特別	小計	推薦	一般	特別	小計	
声楽	7	65	10	82	7	64	8	79	7	60	5	72	61
器楽	54	367	39	460	54	362	36	452	53	276	9	338	264
作曲指揮	2	19		21	2	18		20	2	15		17	16
音楽教育	11	131		142	11	129		140	3	35		38	33
合計	74	582	49	705	74	573	44	691	65	386	14	465	374

3. 付属高等学校入学試験状況 (平成22年度の志願者～入学者)

	志願者	受験者	合格者	入学者
推薦	17	17	7	7
一般	86	85	81	63
編入学	2	2	2	2

4. 付属幼稚園考査状況 (平成22年度の志願者～入園者)

	志願者	受験者	合格者	入園者
3年保育	46	46	46	23
2年保育	7	6	6	4

5. 付属音楽教室入室試験状況 (平成22年度の志願者～入学者)

	志願者	受験者	合格者	入学者
ピアノ	10	10	10	10
ピアノオープンシステムコース	13	13	13	13
ヴァイオリン	5	5	4	4
合計	28	28	27	27

演奏会実績

1. 本学主催の主要演奏会

名称	日時	会場	客席数	入場者数
卒業演奏会	2010年4月17日(土) 18時30分開演	トッパンホール	408席	449人
学内オーディション合格者によるソロ・室内楽学内演奏会	2010年5月12日(水) 17時15分開演	本学100周年記念ホール	806席	303人
学内オーディション合格者によるソロ・室内楽定期演奏会《ソロ部門》	2010年5月14日(金) 18時30分開演	トッパンホール	408席	290人
学内オーディション合格者によるソロ・室内楽定期演奏会《室内楽部門》	2010年5月20日(木) 18時30分開演	トッパンホール	408席	241人
シンフォニック ウィンド アンサンブル 特別演奏会	2010年7月7日(水) 18時30分開演	千葉県文化会館	1,787席	1,543人
シンフォニック ウィンド アンサンブル 定期演奏会	2010年7月8日(木) 18時30分開演	東京芸術劇場 大ホール	1,999席	1,685人
第3回 東京音楽大学 ピアノ教員によるコンサート	2010年10月7日(木) 17時30分開演	本学100周年記念ホール	806席	625人
弦楽アンサンブル 第20回記念演奏会	2010年10月21日(木) 19時00分開演	トッパンホール	408席	311人
シンフォニーオーケストラ ユニセフ チャリティー演奏会	2010年11月20日(土) 15時00分開演	東北大学百周年記念会館 川内萩ホール	1,091席	596人
シンフォニーオーケストラ 定期演奏会	2010年11月25日(木) 19時00分開演	東京芸術劇場 大ホール	1,999席	1,559人
シンフォニーオーケストラ ユニセフ チャリティー演奏会	2010年11月29日(月) 19時00分開演	サンポートホール 高松 大ホール	1,222席	835人
シンフォニーオーケストラ ユニセフ チャリティー演奏会	2010年11月30日(火) 19時00分開演	京都コンサートホール 大ホール	1,833席	1,227人

2. 本学主催のその他の演奏会

	日時	会場	客席数	入場者数
フィラデルフィア管弦楽団 Moon Quartet 室内楽の夕べ	2010年4月26日(月) 18時00分開演	本学100周年記念ホール	806席	500人
ACTプロジェクト ロビーコンサート チーム 東 敦子メモリアルシリーズ	第61回 2010年5月13日(木) 12時00分～12時40分 第62回 2010年6月17日(木) 12時00分～12時40分 第63回 2010年6月24日(木) 12時00分～12時40分 第64回 2010年7月15日(木) 12時00分～12時40分 第65回 2010年10月27日(水) 12時00分～12時40分 第66回 2010年11月24日(水) 12時00分～12時40分 第67回 2010年12月3日(金) 12時00分～12時40分 第68回 2011年2月22日(火) 12時	本学J館ロビー	約60席	各回の平均50人
MUSIC SHARING 五嶋みどりと若き演奏家たち ～活動報告と演奏～	2010年6月12日(土) 16時30分開演	本学100周年記念ホール	806席	590人
演奏委員会主催 土曜コンサート	第6回 2010年11月6日(土) 18時開演 第7回 2010年12月4日(土) 17時開演	本学B500教室	208席	第6回120人 / 第7回50人
マリス・ヤンソンス 指揮 ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団 公開リハーサル	2010年11月19日(金) 19時00分～21時00分	本学100周年記念ホール	94/806席	85人

3. 外部団体からの出演依頼による演奏会（管弦楽・吹奏楽・合唱）

	日時	会場	客席数	入場者数
学習院高等科 観劇	2010年6月18日(金) 13時30分開演	学習院創立百周年記念会館	1,140席	650人
(財)としま未来財団・豊島区主催 としま未来コンサート特別演奏会 チョン・ミョンフン 一期一会の「リゴレット」 ～東京音楽大学とともに～	2010年7月29日(木) 18時30分開演	東京芸術劇場 大ホール	1,999席	1,846人
日本フィルハーモニー交響楽団 第342回名曲コンサート <コバケン・ガラ Vol.15>	2010年10月3日(日) 14時00分開演	サントリートホール	1,816席	1,587人
府中の森芸術劇場 一般無料開放事業 オーケストラのできるまで	2010年10月17日(日) 10時00分～16時00分	府中の森芸術劇場 どりーむホール	2,027席	のべ 1,006人
NHK交響楽団 定期公演 第1686回 NHKホール	① 2010年11月19日(金) 19時00分開演 ② 2010年11月20日(土) 15時00分開演	NHKホール	3,400席	①2,596人 ②2,974人
つくばコンサート実行委員会主催 第160回 つくばコンサート 井上道義&東京音楽大学シンフォニーオーケストラ演奏会	2010年11月21日(日) 15時00分開演	つくばノバホール	1,796席	705人
豊島区立南池袋小学校PTA主催 みないけコンサート2010	2010年12月5日(日) 14時30分開演	東京音楽大学J館 スタジオ	270席	250人
音楽大学オーケストラ・フェスティバル 実行委員会主催 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2010	2010年12月11日(土) 15時00分開演	東京芸術劇場 大ホール	1,999席	1,829人
日本フィルハーモニー交響楽団 第9交響曲 特別演奏会2010	① 2010年12月18日(土) 14時30分開演 ② 2010年12月19日(日) 14時30分開演	①② サントリートホール	2,006席	①1,869人 ②1,917人
日本フィルハーモニー交響楽団 第9交響曲 特別演奏会2010	① 2010年12月23日(木・祝) 14時30分開演 ② 2010年12月25日(土) 18時00分開演	① 東京芸術劇場 ② 横浜みなとみらいホール	① 1,999席 ② 2,020席	①1,908人 ②1,910人

4. 外部団体からの出演依頼による演奏会（アンサンブル・ソロ）

	日時	会場	客席数	入場者数
(社)日本ピアノ調律師協会主催 第11回 新人演奏会	2010年4月11日(日) 17時00分開演	東京文化会館小ホール	649席	550人
ヤマハ株式会社主催 2010年 音楽大学卒業生による ヤマハ 管楽器新人演奏会	① 2010年4月26日(月) 14時00分開演 ② 2010年4月27日(火) 15時00分開演 ③ 2010年4月28日(水) 16時00分開演	ヤマハホール	333席	各回 333人
ヤマハ株式会社主催 音楽大学フェスティバル・コンサート 2010	2010年5月3日(月・祝) 14時00分開演	ヤマハホール	333席	333人
読売新聞社主催 第80回 読売新人演奏会	① 2010年5月3日(月・祝) 11時00分開演 ② 2010年5月3日(月・祝) 17時00分開演 ③ 2010年5月4日(火・祝) 11時00分開演	東京文化会館大ホール	2,303席	①1,900人 ②1,350人 ③1,850人
(財)ローム ミュージック ファンデーション主催 京都・国際音楽学生フェスティバル2010	2010年5月26日(水) 18時30分開演	京都府立府民ホール アルティ	424席	300人
豊島区主催 豊島区庁舎ロビーコンサート	① 第150回 2010年5月19日(水) 12時15分～12時45分 ② 第151回 2010年7月21日(水) 12時15分～12時45分 ③ 第152回 2010年9月15日(水) 12時15分～12時45分 ④ 第153回 2010年11月17日(水) 12時15分～12時45分 ⑤ 第154回 2010年12月15日(水) 12時15分～12時45分 ⑥ 第155回 2011年1月19日(水) 12時15分～12時45分	豊島区庁舎ロビー	約60席	①150人 ②100人 ③75人 ④100人 ⑤100人 ⑥120人
日本たばこ産業株式会社主催 期待の音大生によるアフタヌーンコンサート	① 2010年5月24日(月) 12時20分～12時50分 ② 2010年7月28日(水) 12時20分～12時50分 ③ 2010年12月8日(水) 12時20分～12時50分	JTアートホール アフィニス	250席	①126人 ②114人 ③180人
カワイ音楽振興会主催 東京音楽大学 表参道 サロンコンサートシリーズ	① 2010年6月9日(水) 19時00分開演 ② 2010年10月13日(水) 19時00分開演 ③ 2010年12月22日(水) 19時00分開演 ④ 2011年2月10日(木) 19時00分開演	カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」		①118人 ②138人 ③109人 ④95人
サントリーホール主催 レインボウ21 サントリーホールデビューコンサート 2010 東京音楽大学 プロデュース	2010年6月11日(金) 19時00分開演	サントリーホール ブルーローズ	384席	337人

キャリア支援に関する主な年間業務

番号	事業名	実施月日	対象	参加者数(人)
1	島村楽器 講師・インストラクター募集説明会	4月26日(月)	全学年	53
2	コミュニケーション講座開始 計13回	5月10日(月)	全学年 主に1・2年生	26
3	キャンパス英会話前期開始(～7月14日)	5月17日(月)	全学年	31
4	就職講座① 就職活動の流れ、インターンシップ、ガイドブック配付	5月24日(月)	3年生	145
5	学校公募インターンシップ募集開始	5月下旬	全学年	
6	就職講座② 職業適性検査(両日とも同内容)	6月23日(水)・24日(木)	3年生	111
7	音楽活動をする人のためのキャリア相談会(1)	6月28日(月)	全学年	7
8	就職講座③ 業界・業種研究について	7月20日(火)	3年生	66
9	キャンパス英会話後期開始(～12月17日)	9月13日(月)	全学年	
10	秘書検定対策講座開始 計12回	9月15日(水)	全学年	59
11	就職講座④ グループワーク	10月4日(月)	3年生	14
12	就職講座 4年生就職内定者による就職活動報告会	10月18日(月)	全学年	26
13	就職講座⑤ 筆記試験対策(SPIほか)	11月8・15日(月)	3年生	47
14	就職講座⑥ 筆記試験対策(模擬試験)	11月22日(月)	3年生	46
15	就職講座⑦ エントリーシート対策講座	12月13日(月)	3年生	36
16	日本オペラ振興会説明会	12月11日(土)		
17	東京二期会オペラ説明会	1月15日(土)	3年生	32
18	就職講座⑧ 面接対策講座	1月17日(月)	3年生	21
19	就職講座⑨ 模擬面接	1月29日(土)		
20	音楽活動をする人のためのキャリア相談会(2)	2月25日(金)	全学年	
21	卒業後の就職活動について	3月中旬	4年生	

としまコミュニティ大学

(東京音楽大学分)

日時	場所	講座名	内容	講師	備考
2010年 7月17日 (土) 15:00～	Bスタ ジオ	打楽器講座 「こんなこともでき る！打楽器のミリョ ク」	参加 型 113人	菅原 淳 (講師と学生による 演奏あり)	チャルダッシュ メキシカンハッ トダンス ハンガリア舞曲 第5番 みんなでサンバ の演奏に挑戦 その他
2010年 10月26日 (火) 18:00～	B500	オペラ歌手に教わる 「原語で歌うイタリ ア・ドイツ名曲講 座」	参加 型 43人	高橋啓三 (伴奏：吉本悟子)	カツォーネ：世界で 一番美しい女性 シューベルト： 菩提樹
2010年 11月17日 (水) 18:30～	A200	日本歌曲講座 「なつかしい日本の うた」	参加 型 102人	釜洞祐子	宵待草、ふるさ と、浜辺の歌、 荒城の月 他四 季の曲など (歌詞をプロジェク ターでスクリーンに投射 した)
2010年 12月7日 (火)	A200	オペラ入門講座： モーツァルト「コ ジ・ファン・トゥッ テ」第1回 オペラの 楽しみ方	講義 32人	坂崎則子	モーツァルトの 交響曲における 対位法をも含め たアンサンブル の楽しみ方
2010年 12月13日 (月)	B500	オペラ入門講座： モーツァルト「コ ジ・ファン・トゥッ テ」第2回 アリアを 歌ってみよう	参加 型 24人	高橋啓三 (伴奏：前田美恵 子)	4曲(当日1曲追 加で計5曲)の楽 譜と対訳をテキ ストとした
2011年 1月17日 (月)	A200	オペラ入門講座： モーツァルト「コ ジ・ファン・トゥッ テ」第3回 演出家の 役割と仕事	講義	伊藤隆浩	
2011年 1月31日 (月)	Jス タジ オ	オペラ入門講座： モーツァルト「コ ジ・ファン・トゥッ テ」第4回 練習風景 をのぞいてみよう	見学	田島亘祥(指揮) 伊藤隆浩(演出) 高橋啓三(指導) 前田美恵子(ピア ノ)	
2011年 2月5日 (土)	A館 ホー ル	オペラ入門講座： モーツァルト「コ ジ・ファン・トゥッ テ」第5回 大学院生 による本格的なオペ ラ公演を学内ホール で	鑑賞		

※ オペラ入門講座：講義を聴き、アリアを歌い、練習風景見学からオペラ公演鑑賞までのフルコース

校友会支部演奏会

月	日	曜	支部演奏会	会場	開演	ゲスト出演
4	11	日	新潟県支部演奏会	だいしホール	13:30	荘村清志
5	16	日	神奈川県支部第14回新人演奏会	神奈川県立音楽堂	14:00	
5	23	日	千葉県支部 「第3回 なの花コンサート」	市川市市民会館	14:00	
7	16	金	岩手県支部演奏会	盛岡市民文化ホール（小ホール）	18:30	三浦捷子 小林出
7	19	月・祝	埼玉支部創設25周年記念演奏会 第25回新人演奏会	彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール	12:45	
7	31	土	熊本県支部演奏会 サマーコンサート	熊本市男女共同参画センター	18:00	川上昌裕
8	3	火	福岡県支部演奏会	福岡市健康づくりセンター	18:00	永島義男 緒形宏子
8	5	木	佐賀県支部演奏会	佐賀県立美術館ホール	18:30	永島義男 緒形宏子
8	21	土	石川県支部演奏会 第6回演奏会	金沢市アートホール	14:00	
8	27	金	北海道支部演奏会	札幌コンサートホール kitara 小ホール	19:00	細川順三 野間春美
8	29	日	千葉県支部 「第4回 新人演奏会」	千葉市文化センター アートホール	14:00	横山俊朗 荻谷麻里
9	26	日	茨城県支部演奏会	日立シビックセンター ホール	13:30	東誠三
9	26	日	長野県支部演奏会	駒ヶ根文化会館大ホール	13:00	石井克典
10	2	土	岡山県支部演奏会	岡山県立美術館ホール	14:00	霧生吉秀 原田絵里
10	23	土	宮崎県支部演奏会	メディキット県立文化センター（旧県立劇場）	19:00	津堅直弘 白石准
11	14	日	愛媛県支部 10周年記念演奏会	松山市民会館中ホール	14:00	久保陽子
11	23	火・祝	山梨県支部オータムコンサート	甲斐市双葉ふれあい文化館ホール	14:00	霧生吉秀 原田絵里
12	3	金	山形県支部演奏会 「Theアーティスト！」vol.5	文翔館議場ホール	19:00	
12	26	日	香川県支部演奏会	高松テルサ	14:00	石井克典
1	8	土	第2回校友会鹿児島県支部 「ニューイヤーコンサート」	サンエールかごしま 2階講堂	18:30	立原ちえ子
1	23	日	静岡県支部演奏会（中部）	しずぎんホール・ユー フォニア	14:00	嶋田慶子 山洞智
2	6	日	青森県支部演奏会	八戸公民館	14:00	海老原直美
2	13	日	埼玉支部第10回南部演奏会	柏屋楽器 浦和フォーラム	13:00	
3	13	日	群馬県支部演奏会	前橋テルサ	13:30	水野信行